

「海水から作られるプラスチック＝塩ビ(PVC)」

エコプロ 2024 へ出展

2024 年 12 月 18 日

塩ビ工業・環境協会

日本最大規模の環境展「エコプロ 2024」が、12 月 4 日(水)から 6 日(金) にかけて東京ビッグサイトで開催されました。塩ビ工業・環境協会(VEC)は、塩化ビニル環境対策協議会(JPEC)と共にブース出展しました。出展テーマは『生活を豊かにする塩ビ』です。安全で豊かな社会に貢献している“塩ビ”を広く一般に理解してもらうことを目的として、展示ブースは壁などの境界をなくし、誰でも気軽に入って楽しめる【近所の公園】をイメージし、遊ぶように気軽に塩ビ製品に触れてもらえる空間にしました。とりわけ、大人から子供まで「海水から作られるプラスチック＝塩ビ(PVC)」の正体について理解を深めてもらう解説を用意し、塩ビについてゼロから知ることができるようにしました。ブースには 3 日間で約 3,000 人の方に訪れていただきました。このエコプロ 2024 の出展について、ご紹介いたします。

*エコプロ:毎年 12 月に東京ビッグサイトで開催されている環境配慮型製品・サービスに関する一般向け展示会

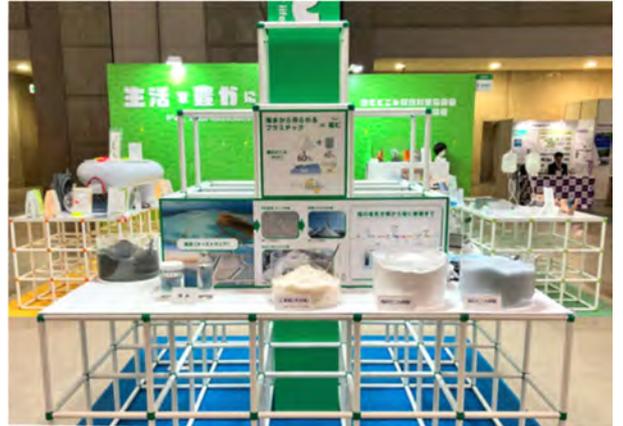
<https://messe.nikkei.co.jp/ep/>



子供も大人も気軽に入りやすく楽しめる【近所の公園】のような空間を目指したブース

1. 塩ビは「海水から作られるプラスチック」

塩ビ(PVC)は海水を天日乾燥して作られる塩を原料としたプラスチックです。しかし、世間一般では、石油 100%でできていると思っている方が多いようです。そこで、今回の出展にあたっては、重点訴求テーマを「海水から作られるプラスチック=塩ビ」として、広く、正しく認知してもらうべく企画しました。



当協会の展示ブースでは、塩田(オーストラリア)から国内の塩山、電気分解の仕組みや重合反応(塩=60%である理由)、塩ビ樹脂(粉)とペレットまでの一連の流れを一目で理解できるように美しい塩田の写真や原塩・塩ビ樹脂(粉)・ペレットの現物を展示して紹介しました。

多くの方が強い関心や驚きをもってご覧になっていました。また、展示された原塩や塩ビ樹脂(粉)、ペレットを実際に触れるように工夫したので、このコーナーは常に人だかりとなっていました。“目でみて触ってみて”という体験を通して、塩ビについて関心&理解を深めていただけたと思います。



「プラスチックの名前に、なぜ“塩”が付くのかよく分かりました」とか、「今までまったく知りませんでした」、「目から鱗です」、「他のプラスチックに比べて塩の影響はどんな物性に現れるのか?」といったコメントをいただきました。

2. 塩ビ製品による社会貢献

・医療福祉分野での貢献

塩ビは血液バックやお薬シート(PTP)、義手・義足など医療・福祉分野でも活躍しています。ブースでは、PTPシートの原反(塩ビシートとアルミシート)やその真空成型品、義手・義足などを展示し、薬の品質保持など地味ではありますが身近なところで塩ビが社会貢献していることを紹介しました。



・インフラ分野での貢献

便利で快適、衛生的な生活を支えるインフラ分野で活躍する塩ビ製品として、塩ビ管(水インフラ)、電線被覆材(電力・通信インフラ)をそれぞれ紹介。また、塩ビ管はリサイクル三層管を紹介しました。また、雨水浸透柵のデモ機を展示し、防災的な観点でも見て頂きました。



3. 塩ビ複合材のリサイクル事例紹介

・塩ビ樹脂窓のゼロエミ工場とリサイクルの取組み

樹脂窓枠の製造工場におけるゼロエミッション(ごみの排出ゼロ)の取組みを紹介しました。工場では着色端材の発生を抑制すると共に着色端材のリサイクル先を増やすことで、水平リサイクルを中心としたゼロエミッションを達成しています(達成率 100%)。また、樹脂窓の特性紹介と使用済窓枠のリサイクルの取組みも紹介しました。



・塩ビ複合材のリサイクル事例

塩ビ複合材は、塩ビ成分と他成分の分離が難しいことから、塩ビのリサイクルがなかなか進まない要因の一つです。展示ブースでは、近年の塩ビ複合材のリサイクルの進展(壁紙や塩ビレザー、電線被覆材)を紹介しました。壁紙や塩ビレザーから回収した塩ビ成分、および、それらから作る床材(パルプは猫砂に使用する)と防滑シート、静音建材を展示しました。また、この十年で水平リサイクルが大きく進捗したリサイクルタイルカーペットも展示・紹介しました。



・塩ビの有効活用事例の紹介

リサイクルの難しい塩ビ製品を有効利用する取り組みとして、塩化揮発法を紹介しました。福島県原発事故で発生した放射性セシウムが付着した廃棄物と塩ビ製品を 1300~1400℃で混合燃焼させて放射性セシウムを分離する技術です。また、説明パネルと共に無害化されたスラグを展示しました。



4. 多様な分野で活躍する塩ビ製品をご紹介

ブース内壁側には、身近な塩ビ製品とフィギュア(ワンピースの最新フィギュア等)、ウィッグ、アップサイクルバックなどの塩ビ製品を展示。また、「PVC Award 2023」の受賞作品も展示しました。

* PVC アワード 2023 入賞作品

<https://www.pvc.or.jp/contents/news/121-6.html>



一方、来場者に塩ビに対する理解度を上げてもらう目的で「塩ビのなぞなぞクイズラリー」を開催し、回答者には VEC オリジナルノベルティ『海からの贈り物』(リサイクルパンケース、透明ポーチ)を進呈しました。



以上